

# 令和2年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	千曲川・犀川ふれあい絵画コンクール	事業経緯	継続	実施体制	協賛	担当所属	長野支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	表彰活動支援事業		事業区分	表彰、コンクール	

## 1. 事業目的

千曲川・犀川は、流域に暮らす人々の生活と密接に結びつき、豊かな恵みを与え、産業や文化とも深く関わってきた。また、「ふるさとの原風景」としても親しまれ、詩歌や文学など、さまざまな分野で多くの方々に愛されてきた。こういった河川の持つ魅力や自然の変化を、絵画を描くことを通じて小中学生に感じてもらい、学校や家庭とともに、自然環境、景観、自然の脅威、治水事業などについて学ぶ機会とすることを目的とする。

## 2. 事業実施体制

主催：国土交通省千曲川河川事務所  
 後援：千曲川・犀川水防連絡会、千曲川・犀川河川緑地連絡会、長野県、長野県教育委員会、長野県漁業協同組合連合会、千曲川改修期成同盟会、犀川直轄改修期成同盟会、北信地域千曲川等改修促進期成同盟会、信濃毎日新聞社、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、  
 協賛：一般社団法人北陸地域づくり協会

## 3. 事業実施概要

- ◆作品募集・テーマについて  
千曲川・犀川流域の「川」を題材にした絵画。川の思い出、川とのふれあい、川の生き物など自由。地域の小中学生から募集。
- ① 部門：小学校低学年(1～3年生)の部  
小学校高学年(4～6年生)の部  
中学生 (1～3年生)の部
- ② 表彰：金賞・銀賞・銅賞・入選 総計45点(審査の状況により変動あり)
- ③ 日程：募集案内発送 6月下旬～募集締切 9月30日
- ◆審査・表彰及び入賞作品の公開
- ① 審査日：令和2年10月19日(月)
- ② 審査員：長野県美術教育研究会に依頼
- ③ 表彰式：新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ④ 入賞作品公開：
  - ・令和2年12月12日～20日 長野市もんぜんぶら座 2階ミニギャラリー
  - ・以後、千曲川河川事務所、上田道と川の駅、長野市役所で展示
  - ・千曲川河川事務所ホームページに掲載

## 4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本コンクールは、開始後今年で36年を経過し、児童生徒には絵を描くことを通じて河川や自然に親しむ機会として定着している。また、入賞作品はホームページや公式フェイスブックに掲載したり、パンフレットの挿し絵や封筒デザイン等に活用され、多くの人が目にする機会を提供している。  
 今年度は、長野県内の小中学校から475点(小学校低学年316点、小学校高学年116点、中学生43点)の作品が寄せられ、審査会を経て45点の入賞作品が決定した。



審査会



入賞作品の展示



入賞作品の掲載・活用  
 ・封筒デザイン  
 ・ホームページ